



びわ湖芸術文化財団・舞台芸術情報誌

2026. Summer

NO.

109

Contents

びわ湖ホールが、あなたの街へ。……………	P2・3
夏・秋公演ピックアップ・公演会場Navi ……………	P4・5
公演Report ……………	P6
びわ湖ホール声楽アンサンブル Report&News……………	P7
『ドン・ジョヴァンニ』上演に寄せて ……………	P8
びわ湖ホールからのお知らせ ……………	P9
えいじゃに・滋賀県立文化産業交流会館より ……………	P10・11
劇場・舞台芸術の力 ……………	P12



休館期間:2026年7月～2028年2月末／再開館予定:2028年3月

びわ湖ホールが、 あなたの街へ。

～本年7月から2028年2月までの

大規模改修に伴う長期休館につきまして

びわ湖ホール 館長 村田 和彦



当館は1998年の開館から30年近い歩みの中で優れた舞台芸術を提供し、貸館も含めて延べ500万人を超える皆様にお越しいただいております。

近年、これまで星霜に耐えてきた施設に老朽化等が見られるようになり、耐震性の向上や空調設備の更新等の大規模改修を行うため、本年7月から2028年2月までの20か月間、全館休館いたします。

ご愛顧の皆様にご不便をおかけしますが、座席を交互に配列する千鳥配置の採用や車椅子席の増設等も含め、より安全に、より快適に舞台をお楽しみいただくための改修とご理解いただきますようお願いいたします。

ホールの音はしばし鳴りやみますが、これをピンチだとは考えていません。活動の舞台を拡大し、新たな取組にチャレンジし、ファン層を広げ、スタッフの企画力・技術力に磨きをかけ、より充実した劇場へとステップアップするチャンスです。

休館中も、開館以来標ぼうする「創造する劇場」の旗印を掲げながら、県内各ホール等とのネットワークを活かして自主公演を開催し、県民の皆様の身近な場所で本格的な舞台芸術をお届けするとともに、新国立劇場やザ・シンフォニーホールといった国内有数の劇場と連携して、当館制作のオペラやコンサートを展開し、滋賀県が育んだ文化の魅力を力強く全国に発信します。

びわ湖ホール声楽アンサンブルの学校巡回公演、ホスピタルコンサート等の教育・普及活動もこれまで以上に拡充します。

再開館の2028年は開館30周年の節目でもあります。休館中の取組を通してパワーアップを果たし、新しい歴史の幕を開いていきます。

びわ湖ホール第二幕の飛躍にご期待いただくとともに、この幕間を存分にお楽しみください。



休館前最後の大ホール公演「音楽会へ出かけよう」(ホールの子事業)



2025年度のプロデュースオペラ『トゥーランドット』(2026年3月)
2026年度のプロデュースオペラ『ドン・ジョヴァンニ』は
2027年1月に守山市民ホール(滋賀県守山市)大ホールで行います。

2026年7月から2028年2月末の休館期間中は、近隣のOh!Me大津テラス4Fに
びわ湖ホール事務所とチケットセンターを移転いたします。(電話番号等は変わりません。)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

TEL.077-523-7133 (代) 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜14-30 Oh!Me大津テラス4F
ホームページ: <https://www.biwako-hall.or.jp/>

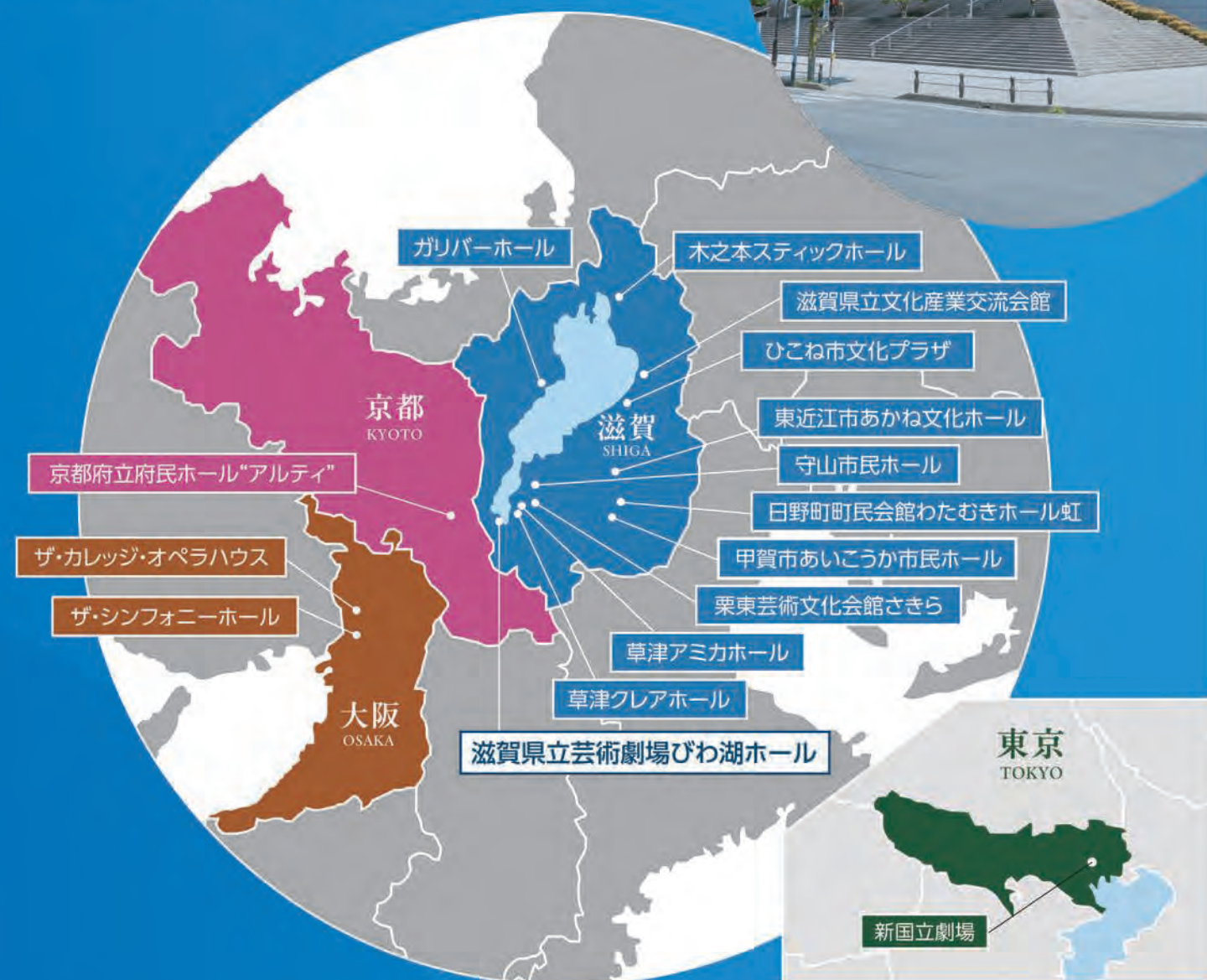
チケット取り扱いお問い合わせ

びわ湖ホールチケットセンター
077-523-7136 (10:00～17:00)

2026年度の公演会場

びわ湖ホールは、1998年の開館以来、これまでびわ湖ホール声楽アンサンブルを軸に、ホールの外でも活動をしてきました。

その経験を活かし、休館中は活動の舞台を積極的に滋賀県内～県外に拡げ、質の高い舞台芸術をお届けします。休館中最初の公演は、東京の新国立劇場地域招聘オペラ公演2026 林 光作曲のオペラ『森は生きている』です。



2028年3月、再開館。9月には開館30周年を迎えます。

プロデュースオペラ『蝶々夫人』をはじめとして、今まで以上に充実した舞台をお届けできるよう準備を進めてまいります。新しくなったびわ湖ホールで皆さまと再びお会いできることを楽しみにしております。

再開館後 初のオペラ

2027年度 びわ湖ホールプロデュースオペラ
プッチーニ作曲 歌劇『蝶々夫人』
全2幕(1904年ミラノ初演版/原語【イタリア語】上演)

2028年3月4日(土)・5日(日) [ダブルキャスト]
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

指揮: 阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督) 演出: 松本重孝 管弦楽: 京都市交響楽団



びわ湖ホールが、あなたの街へ。

ーびわ湖ホールの公演の感動を県内外のさまざまなホールで

2026年 夏・秋公演 Pick up!! 公演会場Navi

新国立劇場 地域招聘オペラ公演2026 びわ湖ホール

林 光作曲オペラ『森は生きている』 全2幕 室内オーケストラ版 日本語上演・日本語字幕付

びわ湖ホール声楽アンサンブルが四半世紀を越えてレパートリーとして再演を重ね、びわ湖ホールの5月の公演で好評を得た『森は生きている』を東京の新国立劇場でお届けします。(6ページに公演レビューあり)

●7月18日(土)・19日(日) 両日14:00開演

新国立劇場・中劇場(東京都渋谷区)

指揮: 阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督)
演出: 中村敬一
出演: びわ湖ホール声楽アンサンブル
ピアノ: 寺嶋陸也
管弦楽: 日本センチュリー交響楽団

一般6,600円 青少年(24歳以下)2,750円

主催: 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、新国立劇場



『森は生きている』2026年5月びわ湖ホール公演より

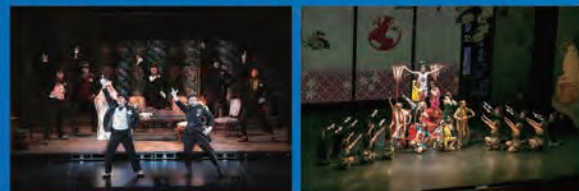
公演会場 Navi

新国立劇場 (東京都渋谷区本町1丁目1番1号)

〈中劇場客席数〉 最大1030席 演劇・ダンス中心
〈アクセス〉 京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」中央口直結。
※直結は中央口のみ。京王線は止まりません。

〈お問い合わせ〉 新国立劇場ボックスオフィス 電話: 03-5352-9999(10:00~18:00)
〈ホームページ〉 <https://www.nntt.jac.go.jp>

【これまでに地域招聘オペラ公演で2公演行いました】



2013年『三文オペラ』

2017年『ミカド』

森は生きている プレトーク

一足お先にお話と歌で楽しむ名作オペラ

2026年6月26日(金) 14:00~16:00

新国立劇場オペラパレスホワイエ

出演: 阪 哲朗(指揮・びわ湖ホール芸術監督)、中村敬一(演出)、寺嶋陸也(ピアノ)
びわ湖ホール声楽アンサンブル・メンバー

入場無料・事前申込不要。当日直接会場までお越しください。

〈お問い合わせ〉びわ湖ホール事業部 077-523-7152(10:00~17:00、火曜休)

野村万作・野村萬斎狂言公演 詳細は11ページ参照

●7月30日(木)・31日(金) 両日14:00開演 文化産業交流会館(滋賀県米原市) イベントホール内特設舞台「長栄座」

若杉・長野音楽基金

阪 哲朗オペラセミナーⅣ ～コジ・ファン・トゥッテ～

若い指揮者・コレペティトゥアへの指導の様子を一般公開します。題材は、モーツァルトの名作『コジ・ファン・トゥッテ』。普段は知ることのできないオペラの音楽づくりを見ることができます。

●8月20日(木)・21日(金)・22日(土)・23日(日)・24日(月)

ザ・カレッジ・オペラハウス(大阪府豊中市)

講師: 阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督)
三ッ石潤司(コレペティトゥア)
西 聡美(ベルリン国立歌劇場コレペティトゥア)
松本重孝(演出家)

受講者: フロの指揮者・

コレペティトゥアを目指す若手音楽家

独唱・合唱: びわ湖ホール声楽アンサンブル

管弦楽: 大阪交響楽団

〈内容〉8月20~22日 ピアノを用いた演習

8月23・24日 オーケストラでの演習

5日通し券: 一般6,600円 U30(30歳以下)2,200円

1日券: 一般2,750円 U30(30歳以下)1,100円 ※自由席

チケット発売中



昨年のオペラセミナーの様子



ザ・カレッジ・オペラハウス 外観



ホール 内観

公演会場 Navi

ザ・カレッジ・オペラハウス

(大阪市豊中市庄内西町一丁目5-38)

〈アクセス〉 阪急宝塚線「庄内」駅下車、西口より北西へ約600メートル
〈ホームページ〉 <https://www.daion.ac.jp>

びわ湖ホール声楽アンサンブル

美しい日本の歌

びわ湖ホール声楽アンサンブルが、唱歌や童謡に加え、昭和や平成を代表する歌謡曲を特別アレンジでお届けする大人気シリーズを今年も夏に開催します。

●米原公演 7月25日(土) 14:00開演 詳細は10ページ参照

文化産業交流会館(滋賀県米原市) イベントホール内特設舞台「長栄座」

●草津公演 8月11日(火・祝) 14:00開演

草津クレアホール(滋賀県草津市)

指揮: 本山秀毅(びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者)

編曲・ピアノ: 植松さやか

出演: びわ湖ホール声楽アンサンブル

管弦楽: 京都フィルハーモニー室内合奏団

〔曲目〕「琵琶湖周航の歌」「夏は来ぬ」「花の街」

「昂」「また逢う日まで」「乾杯」

「春よ来い」「マツケンサンバⅡ」

「少年時代」「さとうきび畑」ほか

一般3,300円 青少年(24歳以下)1,650円

シアターメイツ770円(草津公演のみ) チケット発売中

共催: (公財)草津市コミュニティ事業団(草津公演)



過去の公演の様子

びわ湖ホール声楽アンサンブル

第84回定期公演 信長貴富を迎えて

人気の高い信長貴富作品を本山秀毅と作曲者自身の指揮でお届けします。

●9月12日(土) 13:00開演

ガリバーホール(滋賀県高島市)

指揮: 本山秀毅(びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者)

信長貴富

ピアノ: 植松さやか

独唱・合唱: びわ湖ホール声楽アンサンブル

〔曲目〕

信長貴富 編曲: 無伴奏混声合唱による日本名歌集

「ノスタルジア」より「絆をおさめて」

「赤とんぼ」「この道」「椰子の実」「里の秋」

信長貴富 作曲: こどもとおとなのための合唱曲集

「ゆずり葉の木の下で」より「あおいあおい」

「ゆずり葉」に寄せるバラード

谷川俊太郎 作詞/信長貴富 作曲: 未来へ

木島 始 作詞/信長貴富 作曲: 混声合唱とピアノのための「初心のうた」(信長貴富 指揮)

金丸樹一 作詞/信長貴富 作曲: 混声合唱とピアノのための「そうそうと花は燃えよ」

一般2,750円 青少年(24歳以下)1,100円 シアターメイツ550円 チケット発売中

共催: 高島市教育委員会



本山秀毅



信長貴富



高島青少年少女合唱団

びわ湖ホール名曲コンサート 華麗なるオーケストラの世界 vol.9

曾我大介×日本センチュリー交響楽団

「これぞ名曲!」といわれる魅力ある楽曲をオーケストラの生演奏でお楽しみいただくシリーズ。今回は交響曲の名曲中の名曲をお贈りします。また演奏前に公演をもっと楽しめる、指揮者によるお話もあります。

●10月10日(土) 15:00開演

ひこね市文化プラザ(滋賀県彦根市) グランドホール

お話し: 曾我大介

管弦楽: 日本センチュリー交響楽団

〔曲目〕ベートーヴェン: 交響曲第5番 短調

op.67「運命」

ドヴォルジャーク: 交響曲第9番 短調

op.95「新世界より」

S席3,850円 A席2,200円

青少年(24歳以下)1,100円 シアターメイツ550円 チケット発売中



曾我大介



日本センチュリー交響楽団

詳しくはこちらから



令和8年度

文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

子ども招待 (限定150席)

お申し込みはWEBにて

https://www.biwako-hall.or.jp/news/invitation_kareinaru_vol9 ※定員に達し次第、受付を終了いたします。

公演会場 Navi

草津クレアホール

(滋賀県草津市野路6丁目15-11)

〈客席数〉 最大737席

〈アクセス〉 JR琵琶湖線(東海道本線) 南草津駅より 徒歩約10分

近江鉄道バス「草津クレアホール」より 徒歩約3分

帝産バス「草津クレアホール」より 徒歩約3分

〈お問い合わせ〉 電話: 077-564-5815

〈ホームページ〉 <https://kusatsu-art.center/creahall>



草津クレアホール 外観



ホール 内観

公演会場 Navi

ガリバーホール

(滋賀県高島市磯野670)

〈客席数〉 最大498席

〈アクセス〉 JR湖西線「近江高島」駅下車 徒歩約15分

〈お問い合わせ〉 電話: 0740-36-0219

〈ホームページ〉 <http://www.city.takashima.lg.jp/>

(高島市のホームページより検索)



ガリバーホール 外観



ホール 内観

無料バス
運行のお知らせ
(公演日のみ)

■JR近江高島駅→ガリバーホール
運行時間: 11:30発・12:30発
※バス乗り場は「近江高島駅」隣りです。

■ガリバーホール→JR近江高島駅
運行時間: 終演後。発車場所: ガリバーホール前

公演会場 Navi

ひこね市文化プラザ

(滋賀県彦根市野瀬町187-4)

〈グランドホール客席数〉 1480席

〈アクセス〉 最寄り駅: JR南彦根駅 西口より 湖国バスあり

JR彦根駅 西口より 湖国バスあり

〈ホームページ〉 ひこね市文化プラザホームページ

<http://www.bunpla.jp>



ひこね市文化プラザ 外観



ホール 内観

シャトルバス
運行のお知らせ
(公演日のみ)

■JR南彦根駅西口→ひこね市文化プラザ
運行時間: 13:30~14:30
発車場所: JR南彦根駅西口バスのりば

■ひこね市文化プラザ→JR南彦根駅西口
運行時間: 終演後
発車場所: ひこね市文化プラザ前

運賃: 片道 大人250円
小人130円



びわ湖ホール プロデュースオペラ

プッチーニ 作曲『トゥーランドット』 2026年3月7日(土)・8日(日) 大ホール

歌手・演出・指揮・オーケストラの充実により 最高水準の上演が実現

アリア「誰も寝てはならぬ」などで、人気のオペラ『トゥーランドット』を阪 哲朗の指揮、栗園 淳の演出で上演しました。

ダブルキャストで、主役のトゥーランドットに谷 明美、並河寿美、カラフには宮里直樹、福井 敬、ティムールに妻屋秀和、西田昂平、リューには吉川日奈子、船越亜弥、また皇帝アルトゥムには大野徹也、林 誠といった充実のキャストが揃いました。

中国の宮殿をモチーフとした豪華なセット、びわ湖ホール声楽アンサンブルと一般公募で構成した『トゥーランドット』合唱団が、栗園 淳の群衆を巧みに使った演出に見事に、両日満員となった観客を酔わせました。

現政権下での不満を歌う役人のピン・パン・ボン、8日の公演では、びわ湖ホール声楽アンサンブルの福西 仁(左)、奥本剛哉(右)とびわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーの迎 肇聡(中央)が見事なアンサンブルを聞かせました。



中国の宮殿を表現した舞台セット。(8日)
※今号の表紙は7日の公演の様子です。

「びわ湖の春 音楽祭2026 ～誘い～」

2026年4月25日(土)・26日(日) 大・中・小ホール・メインロビー

関西地区で最大の規模を誇る音楽祭、さまざまなジャンルの演奏家が多くの人々を魅了



メイン・ビジュアルのタペストリーとロゴによって飾られたメインロビーのステージ。演奏はオーストリアのピアニスト、ヤスミン・カ・スタンチュール。

2023年から「びわ湖の春 音楽祭」の名称となった春の音楽祭。今年度のプロデュースオペラ『ドン・ジョヴァンニ』にちなんで「誘い(いざない)」をテーマに、びわ湖ホール全館を使って2日間で18の有料公演、16の無料公演を行いました。

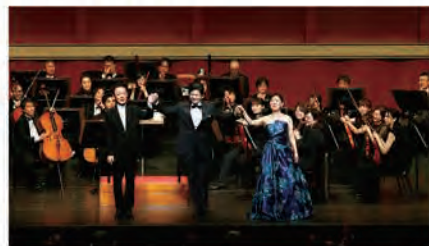
今回は、はじめてメインビジュアルを公募し、長友春菜さんの作品が選ばれました。ホール内外の装飾などで使われ、音楽祭の華やかな雰囲気を出しました。

公演の話題は、京都市交響楽団(京響)・常任指揮者 沖澤のどかのびわ湖ホールデビュー。ファイナル・コンサートのモーツァルトの『フィガロの結婚』ハイレイトなど京響を2公演を指揮しました。芸術監督の阪 哲朗は、

オープニング・コンサートで指揮し、来年1月に上演するプロデュースオペラ『ドン・ジョヴァンニ』の出演者、大西宇宙や石橋栄実が名アリアを披露し聴衆を沸かせました。

また、昨年に続いて阪の指揮で、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーと滋賀県高等学校合同合唱団の共演が実現しました。

音楽祭ならではの多様なジャンルで魅せ、石濱匡雄のシタールを中心とした「インドへの誘い」、津軽三味線のホープで18歳の多田智大、陸上自衛隊中部方面音楽隊の吹奏楽なども多くの人々の拍手を浴びました。



オープニング・コンサートは、阪 哲朗(左)の指揮、大西宇宙(中)、石橋栄実(右)、京都市交響楽団による『ドン・ジョヴァンニ』の名アリアに会場は沸きました。



びわ湖ホール四大テノールの公演。

びわ湖ホールオペラへの招待

林 光作曲 オペラ『森は生きている』 2026年5月9日(土)・10日(日) 中ホール

びわ湖ホール声楽アンサンブルが歌い継いできた大切なオペラ



女王たちが森へ向かうシーン。(9日)

びわ湖ホール声楽アンサンブルのほとんどのメンバーが在籍中に一度は出演する、同アンサンブルにとって、重要なレパートリーとなっている作品が、林 光の『森は生きている』です。

今回は2日間上演し、2000年の初演以来8度目となる上演のすべてを手掛けた演出の中村敬一と、初めて指揮するびわ湖ホール芸術監督の阪 哲朗という対照的なスタッフワークとなりました。



真冬の森からマツユキ草の咲く春の情景への舞台の早変わり、この作品のハイレイトシーンの一つ。(10日)

中村の熟練の演出と阪の譜読みの深さ、さらに林の直弟子でこれまでこの作品の指揮やピアノを務めてきた寺嶋隆也のピアノが、4月に加わった3人の新メンバーを含む声楽アンサンブルの歌唱を包み込み、伝統とフレッシュさがこの作品の素晴らしさを再認識させる充実した公演となりました。

びわ湖ホール声楽アンサンブル

Report & News

News

びわ湖ホール声楽アンサンブル
第84回定期公演 信長貴富を迎えて
※詳しくは5ページに掲載

新メンバーが加わりました

新メンバーに2つの質問に答えてもらいました。

Q1.びわ湖ホールオペラへの招待『森は生きている』に出演しての感想

Q2.声楽アンサンブルに入団するきっかけ、今後「びわ湖ホールで挑戦したいこと」は?



小田裕香(ソプラノ)

Oda Yuka

大阪音楽大学声楽専攻卒業、優秀賞を受賞。同大学院声楽研究科オペラ系修了。第2回国際声楽コンクール東京本選入選。第79回全日本学生音楽コンクール大阪大会第2位。令和5年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。『魔笛』『グーゼ』『フィガロの結婚』『伯爵夫人』『ドン・ジョヴァンニ』『ドン・ファン』『コジ・ファン・トゥッテ』『フィオレンツァ』を演じる。石橋栄実氏に師事。

Q1.入団して間もないオペラ公演ということもあり、学ぶことの多い日々でしたが、お稽古を重ねる中で、作品の魅力を深く感じました。本作では一人で複数の役を演じるため、舞台袖での早着替えや、短い時間で役を切り替える場面が沢山ありました。特に私が演じたうさぎ役は、被り物をしたまま歌うため、顔の見せ方や動きを工夫し、よりうさぎらしさが伝わるよう研究を重ねました。東京公演でもさらに良い舞台をお届けできるよう頑張ります!

Q2.びわ湖ホール声楽アンサンブルでは、オペラ作品だけでなく、さまざまなジャンルの音楽に取り組んでいる所がとても魅力的だと感じています。どのジャンルの音楽でも表現豊かに演奏できる力を身につけられるよう、日々の練習を大切に頑張ります。また、7月からはホール外での活動も始まるため、地域の皆さまにも声楽アンサンブルの魅力や音楽の楽しさをより身近に感じていただけるよう、一つひとつの公演を大切に頑張りたいと思います。



宮良真子(アルト)

Miyara Mako

沖縄県出身。沖縄県立芸術大学音楽学部音楽表現専攻声楽専攻を経て、同大学院音楽芸術研究科演奏芸術専攻声楽専攻を修了。第28回沖縄県立芸術大学音楽学部卒業演奏会出演。第56回新報音楽コンクール声楽部門・一般の部第1位。大学オペラでは『カルメン』『カルメン』『蝶々夫人』『スズキ』『カプリ』『レディ』『モンテッキ家』『ロメオ』等に出演。これまでに、嶺井恵子、松田奈緒美、David Csizmarの各氏に師事。

Q1.入団して最初の稽古は、このオペラの台詞稽古でした。演出家・中村敬一先生の要望に瞬時に応え、言葉に命を吹き込む先輩方の姿に感銘を受け、びわ湖ホール声楽アンサンブルの一員になれた喜びと、作品に真摯に向き合う覚悟を強くしました。約1か月という短い稽古期間には不安もありましたが、中村先生、指揮の阪さん、副指揮の大川さんをはじめスタッフの皆さまに支えていただき、この恵まれた環境で作品に携われたことを嬉しく思います。

Q2.大学で目にした「びわ湖ホール声楽アンサンブル」のパンフレットをきっかけに、厳しいオーディションを経て、全国から集まる同年代の仲間と音楽を創り上げる環境に魅力を感じ、いつかその一員として活動したいと考えようになりました。今後は様々な言語のオペラ作品に挑戦し、作品づくりを通してさらに成長していきたいです。稽古や本番で得た学びを糧に、音楽を通して笑顔の輪を広げ、社会に貢献できるよう精進してまいります。



柚木玲衣加(アルト)

Yunoki Reika

滋賀県日野町出身。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。第2回プリマヴェーラ声楽コンクール第4位。モーツァルト『従軍ミサ』『戴冠ミサ』、ベートーヴェン『合唱幻想曲』のアルトソロをはじめ、オペラや現代音楽などさまざまな作品に出演。これまでに声楽を伴真由子、福岡あかね、上野洋子の各氏に師事。

Q1.入団が決まって間もなく「8月・オオカミ・女官長」という3つの役を頂き、「声楽アンサンブルの一員になるんだ」という実感が湧きました。この作品はそれぞれの役の「個」と十二月の精による「アンサンブル」が際立っており、素晴らしい先輩方の姿を間近で見ただけでなく、一緒に歌い演じる経験ができたのが非常に貴重な機会でした。特にオオカミ役は同じ新メンバーの宮良さんと歩き方やしゃべりなどを試行錯誤し、とても思い入れのある役となりました。この作品を東京で再び演じるのが楽しみです!

Q2.私自身が滋賀県出身で、小学生の時に体育館で聴いた声楽アンサンブルの公演を印象深く覚えており、いつか歌で地元に貢献できるようになれたらという思いから、年齢制限ギリギリでオーディションを受けました。これまで歌曲や宗教曲を中心に勉強をしてきましたが、今回の『森は生きている』を経て、もっとたくさんのオペラに挑戦したいという思いが強くなりました。様々な役を演じ、多彩な表現のできる歌い手を目指して頑張ります!

Report

■シアターメイツ リハーサル見学会

2026年5月3日(日・祝) 中ホール

シアターメイツを対象にオペラやコンサートがどのように作られるかを知ってもらう「リハーサル見学会」を行いました。43名が参加、中ホールでのピアノ伴奏による『森は生きている』第1幕の稽古を見学。その後ハワイエでびわ湖ホール声楽アンサンブルのメンバーが自身の役柄について、またこのオペラの魅力などを話し、質問コーナーも設けました。



■県内小中学校10校へ赴いた 学校巡回公演

2026年5月15日(金)~22日(金)

“心に残る音楽体験を子どもたちに届けたい”という思いで2001年にスタートした「学校巡回公演」。今年度は大津市、長浜市、甲賀市、高島市、東近江市、米原市の小中学校計10校を訪問しました。演奏プログラムは、オペラアリアや混声合唱作品、アニメ映画の曲など体育館でもマイクなしで歌うオペラ歌手ならではのプログラムを届けました。



長浜市立朝日小学校での公演

ロビーコンサート

■春に贈るロビーコンサート

2026年3月11日(水) メインロビー

この春、びわ湖ホールから羽ばたいたびわ湖ホール声楽アンサンブルの4人、山岸裕梨、岩石智華子、徳田あさひ、西田昂平。びわ湖ホールでの思い出を込めて「琵琶湖周航の歌」を、またオペラ『アレコ』や『椿姫』のアリアなどを歌い、観客から温かい拍手を送られました。



まもなく開催

■また逢いましょう

2026年6月23日(火)

13:00~13:30 メインロビー

びわ湖ホール大規模改修による休館前最後のコンサート。野呂 昶 詩/伊藤康英 曲:そこにあながいてくださることは、植松さやか 編曲:江州音頭、若林千春 編曲:琵琶湖周航の歌、翼をください ほか、本山秀毅の指揮で、滋賀にまつわる名曲を歌います。



びわ湖ホールプロデュースオペラ

モーツァルト作曲 **新制作**

セミ・ステージ形式

全2幕 イタリア語上演・日本語字幕

歌劇『ドン・ジョヴァンニ』

連続エッセイ

Vol. 1
上演に寄せて

2027年1月のプロデュースオペラでは、モーツァルトの歌劇『ドン・ジョヴァンニ』を上演します。モーツァルトと台本作家ロレンツォ・ダ・ポンテとの協力関係によって作られた「ダ・ポンテ三部作」と呼ばれる不朽の名作のひとつです。

今回は、モーツァルトの演奏で内外から高い評価を受ける阪 哲朗の指揮・フォルテピアノと中村敬一のステージングという2024年の『ばらの騎士』で評判を呼んだコンビが手掛ける期待のプロダクションです。

滋賀県内で屈指の音響を誇る守山市民ホール開館40周年記念公演として、日本を代表するソリストと共にびわ湖ホール声楽アンサンブルをキャストに配し、緊密なアンサンブルによる、臨場感あふれる舞台づくりに挑みます。

主人公〈ドン・ジョヴァンニ〉は、 ならず者か、英雄か？

東条碩夫(音楽評論)

モーツァルトのオペラの中で、音楽としてもドラマとしても最も優れた魅力的な作品は、と問われれば、おそらく10人のうち9人までが『フィガロの結婚』と、この『ドン・ジョヴァンニ』を挙げるだろう。

特に『ドン・ジョヴァンニ』は、登場人物たちの心理的描写に富んだ、劇的な迫力の豊かな音楽の連続である。個性的なアリアも多く、たとえば主人ドン・ジョヴァンニの女性歴を従者レポレロが得々とユーモアたっぷりに歌う「カタログの歌」、ジョヴァンニが村娘ツェルリーナを誘う甘美な「さあ手を取り合おう」、騎士長の娘ドンナ・アンナが殺された父の復讐を婚約者に頼む劇的なアリア、ジョヴァンニが女性征服の楽しさを高らかに歌う「シャンパンの歌」、ツェルリーナが恋人マゼットを落ち着かせようと歌う「ぶってよマゼット」、貴族ドン・オッターヴィオが婚約者の保護を一同に頼むアリア「私の愛する人を慰めてあげてください」、ドンナ・エルヴィーラがジョヴァンニへの複雑な想いに悩むアリアなど、枚挙にいとまがない。

さらなる聴きどころは、ラストシーンの、「ドン・ジョヴァンニの地獄落ち」の場面だ。序曲の序奏部分に登場した二短調の音楽が拡大され、ジョヴァンニと騎士長の亡霊との息詰まる応酬からジョヴァンニの最期に至るまでを、凄絶に描いて行く。その場面の音楽は、当時のオペラとしては他に例を見ない、不気味で悪魔的な迫力にあふれている。「悔い改めよ!」と迫る騎士長、「いやだ!」とつぶねるジョヴァンニ。この瞬間、ジョヴァンニは、単なる放蕩者としての存在を超え、天地の真理に逆らってまでも己の信条を貫き通し、壮絶に玉砕して行く「英雄」に変貌するのである。

その信条とは何か?それは第1幕の終り近く、宴会の場でジョヴァンニが「自由万歳!」と高らかに歌うくだりを聴けば理解できよう。このオペラが作曲されたのは、フランス革命直前の時期だった。当時、「自由」という言葉がどんなに意味深いものだったか?思えばジョヴァンニは、あの革命前、まだ世の中が身分制に支配されていた時代に、貴族、平民、農民の区別なしに、あらゆる階層の女性たちを愛し征服することのできた男だったのだ。

そうした破天荒な、無軌道な、しかも革命的な男性を、美しい爽快な音楽で描く。それがこのモーツァルトの『ドン・ジョヴァンニ』というオペラなのである。

2027年1月23日(土)・24日(日) 両日とも14:00開演
【守山市民ホール(滋賀県守山市) 大ホール】

SS席15,400(14,300)円 S席11,000(9,900)円 A席8,800(8,250)円
B席5,500(4,950)円 U30(30歳以下)3,300円 U24(24歳以下)2,200円
友の会優先発売:8月29日(土) 一般発売:9月5日(土)



スタヴォフスキー劇場

初演:1787年10月29日

プラハ・スタヴォフスキー劇場

(エステート劇場)

指揮:作曲家自身

台本:ロレンツォ・ダ・ポンテ

(Profile)東条碩夫 Tojo Hiroo

早稲田大学卒。FM東京で「TOKYOオリジナル・コンサート」をはじめクラシック音楽番組の制作全体に携わる。1975年文化庁芸術祭大賞受賞番組(武満徹作曲「カトローン」委嘱)制作。FM東京制作一課長、「ミュージックバード」(CS-PCM衛星放送)編成部長等歴任。現在はフリーの評論家として新聞・雑誌等、テレビやFM番組に出演。2007年よりブログ「東条碩夫のコンサート日記」を公開。日本ワグナー協会評議員。著書に「朝比奈隆 ベートーヴェンの交響曲を語る」(中公文庫)、「伝説のクラシック・ライブ 収録現場からみた20世紀の名演奏」(TokyoFM出版)

指揮・フォルテピアノ:阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督)

ステージング:中村敬一

出演:ドン・ジョヴァンニ 大西宇宙、池内 響
騎士長 妻屋秀和、松森 治*
レポレロ 迎 肇聡*、平野 和
ドンナ・アンナ 伊藤 晴、船越亜弥*
ドン・オッターヴィオ 奥本凱哉**、福西 仁**
ドンナ・エルヴィーラ 並河寿美、中島郁子
マゼット 青山 貴、市川敏雅*
ツェルリーナ 高田瑞希**、石橋栄実
*びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー
**びわ湖ホール声楽アンサンブル

合唱:びわ湖ホール声楽アンサンブル

管弦楽:京都市交響楽団

関連企画

■オペラ講座 『ドン・ジョヴァンニ』

第1回:2026年12月 5日(土) 14:30~16:30
第2回:2026年12月20日(日) 14:30~16:30
講 師:東条碩夫(音楽評論家)
会 場:コラボしが21(滋賀県大津市) 3階大会議室
2回通し券2,200円
1回券(当日残席がある場合のみ販売)1,650円
全席自由席

びわ湖ホールからのお知らせ

「びわ湖ホール友の会」会員募集中

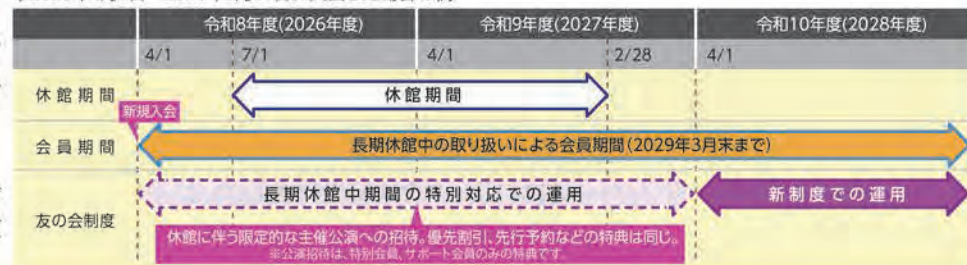
友の会制度の取り扱いについて

休館中のびわ湖ホール友の会の会員期間と特典については、右の取り扱いとさせていただきますので、ご案内申し上げます。今後とも変わらぬお引き立てを賜りますと幸いです。

●新規入会について

2026年4月1日~2028年3月31日までに新規ご入会(ご入金)いただいた場合、会員期間を延長し、会員期限を一律、令和11年(2029年)3月末までとさせていただきます。

◇2026年4月1日~2028年3月31日に入会した場合の例



特別会員 びわ湖ホールの舞台芸術に関する事業に賛同し、これを支援してくださる企業・個人様向けの会員制度です。

詳しくはホームページをご覧ください。

□主催公演へのご招待 □チケット優先予約・無料郵送 □情報誌やホームページへの会員名掲載 など

年会費 一口の場合100,000円(税込) 入会金不要 <お問い合わせ> びわ湖芸術文化財団 法人本部 営業部 TEL.077-523-7140

サポート会員

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待など、お得にお楽しみいただけます。

年会費 一口の場合10,000円(税込)
<お問い合わせ> びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

一般会員

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスを提供いたします。

年会費 2,500円(税込)
<お問い合わせ> びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

《特別会員》のみなさま

合同会社あざざり/アマンマネジメントサービス株式会社/綾羽株式会社/新木産業株式会社/株式会社アルファス/一圓テクノ株式会社/一坪徹夫/いなみ矯正歯科/岩佐益男/上原恵美/宇高節子/エースペンサー株式会社/株式会社栄光社/NTT西日本株式会社/滋賀支店/近江工業株式会社/近江精工株式会社/大岸 実/大谷 巖 公認会計士事務所/大津商工会議所/おかもと眼科クリニック/株式会社奥田工務店/小倉美佐子/オリックス・ファシリティーズ株式会社/滋賀支店/河津恵子/株式会社関西みらい銀行/北村クリニック/株式会社 木の家専門店 谷口工務店/木村水産株式会社/錦職昭彦/株式会社きんでん/滋賀支店/株式会社キントー/草津電機株式会社/granlumieグランルミエ/KKゴルフクラブ/京滋舞台芸術事業協同組合/京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社 琵琶湖ホテル/甲賀高分子株式会社/小高得央/株式会社コングレ/株式会社笹川組/株式会社佐藤総合計画関西オフィス/三精テクノロジーズ株式会社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県信用金庫協会/滋賀県信用保証協会/株式会社自然総研/株式会社清水屋呉服店/株式会社十字屋/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和バルブ製作所/株式会社JOJI STABLE/スカイ カナダ留学/株式会社スマイティア/学校法人純美館学園/成安造形大学/瀬田医院/ダイハツ工業株式会社/滋賀(竜王)工場/株式会社ダイフク/滋賀事業所/大和証券株式会社京都支店/高坂哲夫/タカヒサ不動産株式会社/高谷トマト/ちばレディーズクリニック/塚本社会保険労務士事務所/株式会社ツジトミ/株式会社DGコミュニケーションズ/寺田健治/トヨタモビリティ/滋賀株式会社レクサス大津/鳥越久里/中川道子/西川 望/日新薬品工業株式会社/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/野村證券株式会社大津支店/羽泉正浩/パウ・クリエイト株式会社/公益財団法人ハン六文化振興財団/株式会社日立建機ティエラ/日野精機株式会社/株式会社ビルディング・コンサルタントワイズ/びわ湖大津プリンスホテル/琵琶湖汽船株式会社/びわ湖放送株式会社/ふくた診療所/藤井純子/兵神装備株式会社/滋賀事業所/ホテルブルーレーク大津/株式会社ホリソン/増山公昭/株式会社松村電機製作所関西支店/豆藤/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/宮川印刷株式会社/music square 芝蘭会/村上孝弘/望田法律事務所/山科精器株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社/大阪営業所/山本英司/税理士法人山本会計/ヤンマーホールディングス株式会社/横田昌和公認会計士事務所/立命館守山中学校・高等学校/龍谷大学吹奏楽部/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコール/和田厚幸/渡辺朗夫

(五十音順・敬称略・一部非開載/2026年5月31日現在)

代表銘菓
こだわりの
やさしい
味わい
小豆の

かとう しょう じゅ あん
叶 匠 寿 庵
〒520-2266 滋賀県大津市大石町門4-2-1
TEL.077-546-3477(代) FAX.077-546-3480
公式オンラインショップはこちら▶

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー:株式会社 叶 匠 寿 庵

はずむ心のお買物

平和堂
〒522-8511 滋賀県草津市西今瀬1番地
TEL.0749-23-3111 FAX.0749-23-3118
URL: https://www.heiwado.jp/

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー:株式会社平和堂

TRENG
東レエンジニアリング

サステナブル・エンジニアリングで
世界に貢献します
Change TRENG Challenge

TRENGは、東レグループで培ったTechnology(施工技術)、Engineering(工学知識)、Know-how(ノウハウ)を駆使し、プラント建設、ファクトリーオートメーション、半導体製造・検査装置、FPD製造装置、二次電池製造装置、各種計測機器などの先端技術・製品を通じて世界的な課題解決を実現する「サステナブル・エンジニアリング」を提供します。

本 社:〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目3番22号(八重洲龍名館ビル6階)
関西本社:〒520-0842 滋賀県大津市園山1丁目1番1号(東レ滋賀事業場内) https://www.toray-eng.co.jp/
びわ湖ホールオフィシャルスポンサー:東レエンジニアリング株式会社

シアターメイツ会員募集中

シアターメイツは子どもたちに気軽に舞台芸術を
楽しんでもらう会員制度です。シアターメイツ優待公演は
青少年チケット料金の約半額でお楽しみいただけます。舞
台芸術を“生”で観て、聴いて、心を育む体験をぜひ!
🐱印の公演はシアターメイツ優待公演です。
ご入会方法など詳しくはホームページをご覧ください。

びわ湖ホール
シアターメイツ特別観劇
にゃんぽん先生
の観劇授業

びわ湖ホール 舞台芸術基金
～舞台芸術へのご寄付をお待ちしています～

皆さまから頂戴したご寄付は、基金として大切にお預かりし、3種
類の事業に活用してまいります(ご寄付の際にお選びいただけます)。
<お問い合わせ>
びわ湖芸術文化財団 法人本部 営業部
TEL.077-523-7140

詳しくはホームページをご覧ください。

※Art journeyからネーミングした「えいじやに」では、「文化産業交流会館」とびわ湖芸術文化財団「地域創造部」からのイベント情報を発信します。気軽にArtの旅を楽しんでください。

今年も開催します！ 芝居小屋「長栄座」 7/25~8/2 夏のフェスティバル 2026

明治時代、長浜市に実在した芝居小屋「長栄座」を当館内に期間限定で再現し、特別な夏のフェスティバルを開催します。子ども向けの公演や、びわ湖ホール主催事業「野村万作・野村萬斎 狂言」、ついにシリーズ完結を迎える「湖北百景」公演などを開催。世代を超えて楽しめる充実のプログラムをお贈りします。

令和8年度 芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル 2026 ラインアップ

01 びわ湖ホール声楽アンサンブル 「美しい日本の歌」米原公演 vol.6

日時 7月25日(土) 14:00開演
出演 指揮:森脇隆 合唱:びわ湖ホール声楽アンサンブル
演奏:京都フィルハーモニー室内合奏団 ピアノ:植松さやか
演目 琵琶湖周航の歌、少年時代、マツケンサンバII ほか
料金 一般3,300円 青少年(24歳以下)1,650円
※6歳以上入場可 全席指定 好評発売中

童謡、唱歌、昭和や平成を彩った歌謡曲を集めた人気シリーズの「美しい日本の歌」を今年も「長栄座」で開催します。



2025年度の公演

02 芝居小屋「長栄座」 昔あそびのひろば2026

日時 7月26日(日) 11:00~15:30 (入退場自由)
出演 劇団そらのゆめ、人形劇団ふくふく
料金 500円 ※3歳以上有料
好評発売中

おはじきやお手玉など、昔から親しまれてきた伝承遊びを、芝居小屋「長栄座」での舞台公演や縁日とともに楽しみたい。



昨年の様子

04 湖北百景-観音さんの里

日時 8月2日(日) 14:00開演
演目・出演者 第1部 「湖北につたわる観音信仰とは」(トーク)
登壇者:澤田瞳子(作家)、長谷川知司(渡岸寺観音堂 高月町国宝維持保存協議会 会長)
司会:福井智英(高月観音の里歴史民俗資料館館長)
第2部 創作浪曲「湖北の観音さん」~井上靖『星と祭』より(作:西村卓也)
春野恵子(浪曲師) 藤初雪(曲師)
第3部 創作舞踊「十一面観音」(演出:山村友五郎 振付:山村侃 作曲:松岳一輝)
山村流日本舞踊家:山村若子 山村若瑞 山村若笑 山村若隼 山村侃
OSK日本歌劇団OG:雪乃美玲 虹架路万 愛瀬光 妃那マリカ 穂香めぐみ りつき杏都

料金 一般4,000円 青少年(24歳以下)2,000円 ※6歳以上入場可 全席指定 好評発売中

3年計画の「湖北百景」。最終年となる今年は、滋賀県湖北地域の観音信仰を題材にします。直木賞作家の澤田瞳子さんが登壇のトークや、井上靖『星と祭』の浪曲化、山村流日本舞踊家とOSK日本歌劇団OGの11名で十一面観音を踊りて表現するなど、充実した演目を披露します。



澤田瞳子(登壇) 撮影:基本真之 山村友五郎(演出) 撮影:鎌山紀彦

「湖北百景」の最終年。湖北の観音信仰についての特別企画もご用意!

長栄座をさらに楽しむプレ企画

日時 7月4日(土) 14:00開演
会場 滋賀県立文化産業交流会館 練習室2
出演 春野恵子(浪曲師) 藤初雪(曲師)
明定義人(元・長浜市立高月図書館 館長)
西村卓也(新作浪曲脚本執筆者)
料金 無料(要申し込み)

第2部では、井上靖の小説を浪曲師・春野恵子がドラマチックに活写。さらに、作品が縁で誕生した「井上靖記念室」の設立に携わった明定義人を迎え、浪曲の魅力と湖北に刻まれた文豪の足跡を紐解きます。



藤初雪

関連バスツアーを開催

芝居小屋「長栄座」湖北百景-観音さんの里を巡る旅 ~折り、味わい、舞い踊る~

日時 8月2日(日) 9:00~16:30(「湖北百景」鑑賞を含む)
定員 40名 代金 14,000円(チケット代、昼食込)
集合場所 米原駅東口 ガイド 明定義人(元・長浜市立高月図書館 館長)
行程 JR米原駅東口⇒渡岸寺観音堂⇒高月図書館 井上靖記念室⇒赤後寺⇒舟倉(昼食)⇒滋賀県立文化産業交流会館(観劇・終演後解散)

午前中に「湖北百景-観音さんの里」ゆかりの地である渡岸寺の国宝十一面観音や井上靖記念室を訪れ、湖魚料理をお楽しみいただき、午後は公演鑑賞。充実のバスツアーを開催します。*満席の場合はご了承ください

びわ湖ホール休館中は、米原の文化産業交流会館で開催します!

03 びわ湖ホール 野村万作・野村萬斎 狂言公演

日時 7月30日(木)・31日(金) 両日とも14:00開演
出演 野村万作 野村萬斎 野村裕基 ほか
演目 竹生嶋参、極の酒、素囃子神楽、竹生島道者
料金 一般4,400円 青少年(24歳以下)2,200円
シアターメイツ1,100円 好評発売中



野村万作 野村萬斎 野村裕基

びわ湖ホールの名物企画が、「長栄座」にやってきます。今回はご当地ならではの「竹生島」尽くしの演目でお届けします。

5/27(水)「湖北百景-観音さんの里」記者発表を行いました

登壇者や出演者が意気込みを語りました。

左より:
竹村憲男(館長)
長谷川知司(渡岸寺観音堂 高月町国宝維持保存協議会 会長)
春野恵子(浪曲師)
山村友五郎(山村流六世宗家)
虹架路万(OSK日本歌劇団OG)



同時開催! 近江のあたらしい伝統産業展

地域の生活の中で生み出された伝統的工芸品や特産品の展示・販売を行い、滋賀の魅力を見つめ直す機会を再発見していただきます。



その他の当館のオススメ事業

びわ湖ミュージックフォレスト 2026 File3 フルート×ヴァイオリン×チェロ 新鋭トリオの響演

日時 7月12日(日) 14:00開演
会場 滋賀県立文化産業交流会館 新江州シアター(小劇場)
出演 堀内心優彩(フルート) 井川真衣(ヴァイオリン) 宮本星瑛(チェロ)
料金 一般2,000円 青少年(24歳以下)1,000円
自由席 好評発売中

びわ湖ミュージックコネクト Vol.5 中嶋俊晴 カウンターテナーリサیتال〜歌曲で巡る世界の風景〜

日時 9月19日(土) 14:00開演
会場 滋賀県立文化産業交流会館 新江州シアター(小劇場)
出演 中嶋俊晴(カウンターテナー) 木口雄人(ピアノ)
料金 一般3,000円 青少年(24歳以下)1,500円
全席指定 7/11(土)発売

お問合せ びわ湖芸術文化交流センター/BiWACC(地域創造部)
TEL:077-523-7146
各事業の詳細はBiWACCのHPでご確認ください。



びわ湖・アーティスト・みんぐる2026 音楽とアートでつづるおうみの民話 vol.3 蒲生野と祭りの架け橋 ワークショップ

お祭りはどうしてあるの?
知って、考えて、つくってみよう

民話やお祭りの歴史を学びながら、みんなで楽しくものづくり! 美術家と地元のみなさんと一緒に、「お祭り」をつくろう!



日程・場所 全5回 8/30(日)、9/20(日)、9/27(日)、10/4(日)、10/11(日) 東近江市内にて
申込締切 7月9日(木) 10:00より開始。先着順。参加無料
対象年齢 小学校3年生~大人、親子参加も歓迎
詳しくはこちらから



しがアートコラボレーション事業

戦国アーツフィールド長浜

長浜を歩き、戦国の物語を演劇で体験!

日程・場所 6月27日(土) 賤ヶ岳にて山城合戦体験ワークショップ
9月21日(月・祝) 謎解き×まちあるき×シアター (長浜の街中にて周遊イベント)

協働主催:特定非営利活動法人 はまかる



高月ドリーミーミッドサマーナイト

野外ステージでW・シェイクスピア原作「真夏の夜の夢」を上演します!

日程・場所 8月29日(土)・30日(日) 高月図書館(長浜市)

協働主催:劇団 虎食み



~びわ湖から生まれる「しがバレエ」~ 白鳥の湖と平和堂イメージソング『かけっことびっこ』 でつなぐバレエツアー

協働主催:(株)Yasunart、(株)平和堂

日程・場所 9月 6日(日) ビバシティ彦根
10月12日(月・祝) アル・プラザ八日市
11月23日(月・祝) アル・プラザ栗東
※いずれも鑑賞無料



季刊誌 湖国と文化 第196・夏号 特集 書の国・近江

近江は書の国です。嵯峨天皇、最澄、円珍、一休ら高僧の墨蹟、中江藤樹や雨森芳洲、明治の三筆……大陸文化の窓口だった古代から近代まで多彩で膨大な書が伝わります。書の美と、そこから見える近江の姿を伝えます。

2026年7月1日発売予定

<販売価格> 770円(税込)

<取り扱い> 県内書店、公式オンラインショップ、滋賀県立文化産業交流会館 など

<お問合せ・購入申込>
びわ湖芸術文化交流センター
「湖国と文化」編集室
TEL.077-523-7146



「湖国と文化」196号

劇場・舞台芸術の力

びわ湖ホールの新国立劇場公演『森は生きている』への期待

むら た なお き
前新国立劇場運営財団常務理事 村田直樹

東京には多くの劇場、音楽ホールなどの文化施設があり、毎日のように何らかの公演が行われている。国内外から芸術家がやってきてパフォーマンスを披露する。しかし、オペラやバレエの公演ができる劇場は限られている上に、時間の経過に伴って改修・改築工事に入って休館となる施設もある。このため、在京の芸術団体は劇場の予約を取るのに苦労している。このような状況下で、東京以外の地域の団体が東京で公演を行うことはかなり難しい。東京であり知られていない芸術団体が一定の観客を劇場に集めるのも難しい。東京での公演機会がないから地域で活躍する芸術団体の活動を東京に住んでいる人々はほとんど知らない。

こうした状況があることなどを踏まえて、新国立劇場は早い時期から地域の芸術団体を招聘する事業を実施してきた。私が勤務していた2017年には、びわ湖ホール声楽アンサンブルが『ミカド』を上演した。それ以前にも2013年に『三文オペラ』を上演している。2020年にも『竹取物語』を上演することになっていたのだが、新型コロナウイルス感染症の蔓延で中止になってしまった。このようにびわ湖ホール声楽アンサンブルは新国立劇場で公演を実施する常連なのである。今年7月からびわ湖ホールは改修工事のために長期休館となる。この機会に再び声楽アンサンブルが『森は生きている』を上演することになった。「継続は力なり」で東京にはびわ湖ホール声楽アンサンブルのファンも根付いており、公演を楽しみにしている。



7月の新国立劇場公演に先立ち5月に行われた『森は生きている』のびわ湖ホール公演

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

(6月まで)〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1
(7月から)〒520-0806 滋賀県大津市打出浜14-30
Oh!Me大津テラス4F
TEL.077-523-7133 FAX.077-523-7147
<https://www.biwako-hall.or.jp/> **びわ湖ホール** 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp/>



電話予約 チケットセンター
TEL.077(523)7136



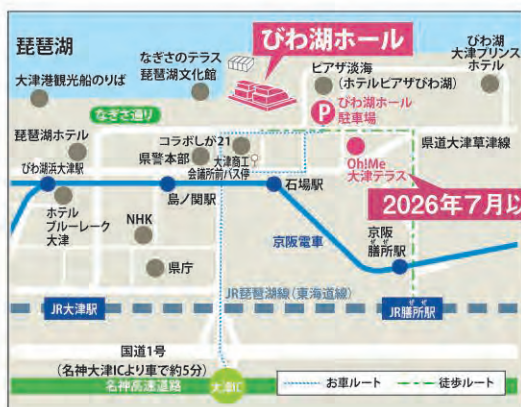
窓口販売

10:00~19:00、7月以降は10:00~17:00/火曜休館 ※休日の場合は翌日。6/22(月)~30(火)は臨時休館
※一部公演を除き6歳以上入場可。

**2026年7月から2028年2月末の休館期間中は、Oh!Me大津テラス4Fに
びわ湖ホールチケットセンターを移転します。(10:00~17:00/火曜休)**

※チケット料金は消費税込の価格を表示。 ※ () 内は友の会会員料金。 ※一部公演を除き全席指定。
※一部公演を除き6歳以上入場可。

【シアターメイツ優待公演】 シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い
(電話・窓口のみ)。



〈アクセス〉

大阪から新快速で約40分、京都から約10分 名古屋から新幹線/京都駅のりかえで約60分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

《駐車場のご案内》有料849台 24時間営業 料金: 7:00~23:00 1時間毎210円(4時間経過後1時間毎110円)
23:00~7:00 1時間毎110円(時間内最大料金420円)



滋賀県立文化産業交流会館

Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137

TEL.0749-52-5111 FAX.0749-52-5119 <https://www.s-bunsan.jp/> 文産 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://biwako-arts.tstar.jp>

パソコン(座席選択可)、スマートフォン(座席選択不可)から24時間いつでもチケット予約・購入ができます。お支払いは、クレジットカードのご利用のほか、全国のセブンイレブン・ファミリーマートでのお支払い・チケットの受け取りも可能です。
(一部公演、席種を除く)

【利用方法】①チケット予約・購入 ②チケットの受取(セブンイレブン・ファミリーマート)

※お支払い、チケットの受取方法をお選びいただき、期日までにお手続きください。お支払い、チケットの受取方法により、代金の他に手数料がかかります。



電話予約・窓口販売 直接、下記までお問い合わせください。

滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749(52)5111

※月曜休館。月曜日が休日の場合はその翌日以降の休日でない日。年末年始(12月29日~1月3日)



〈アクセス〉

(電車でお越しの方)

JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線 米原駅西口より徒歩7分

(お車で越しの方)

北陸自動車道米原インターより約10分 または 名神高速道路彦根インターより約15分

《駐車場のご案内》360台(無料)